

株式会社テラプローブ 決算説明資料

2017年3月期第1四半期

2017年3月期第1四半期 業績説明

2017年3月期第1四半期 業績の概要

メモリ事業

- 国内のモバイル向け受託量の減少や生産ミックスの変化による悪影響が、台湾のモバイル向け受託量拡大の影響を上回り、前四半期に比べ、売上高、セグメント損益とも減少

システムLSI事業

- ウエハレベルパッケージ事業の譲渡により、売上高が減少
- 震災影響により、売上高が減少
- 台湾子会社においては、受託量の増加により売上高が過去最高
- 前四半期に比べ、売上高、セグメント損益とも減少

その他

- 日台租税協定の発効により繰延税金負債の取崩しを実施



前四半期に比べ、売上高、営業利益、経常利益とも減少
親会社株主に帰属する純利益は、増加

2017年3月期第1四半期 実績

(億円)

	前年同期比較			前四半期比較		
	1Q/FY2015	1Q/FY2016	YoY増減	4Q/FY2015	1Q/FY2016	QoQ増減
メモリ	35.0	28.5	-6.5	30.3	28.5	-1.8
システムLSI	20.9	13.4	-7.5	25.4	13.4	-12.0
その他	1.6	-0.7	-2.3	-0.7	-0.7	0.0
売上高	57.5	41.2	-16.3	55.1	41.2	-13.8
メモリ	8.9	7.4	-1.5	7.6	7.4	-0.2
システムLSI	1.7	-0.3	-2.0	1.0	-0.3	-1.3
その他	-3.5	-3.6	-0.1	-3.8	-3.6	0.2
営業利益	7.0	3.5	-3.5	4.9	3.5	-1.3
営業利益率	12.2%	8.5%	—	8.9%	8.5%	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	4.7	1.6	-3.1	0.5	1.6	1.1
当期純利益率	8.2%	3.9%	—	1.0%	3.9%	—

2017年3月期第1四半期 実績増減分析①

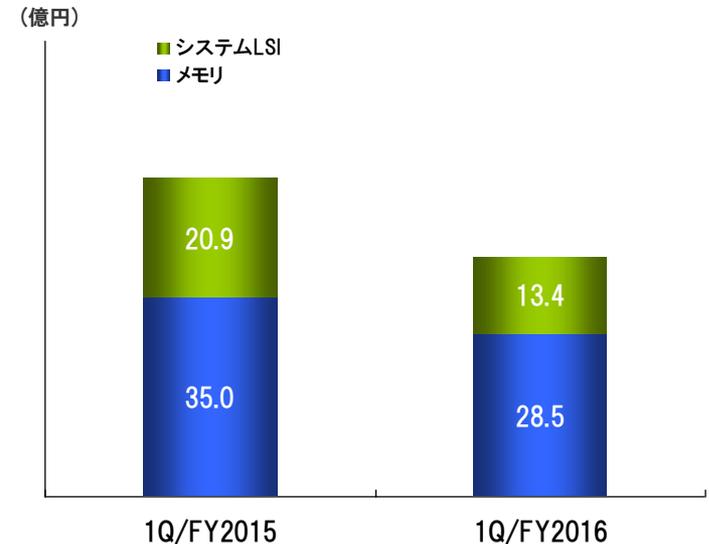
第1四半期売上高 (YoY)

<メモリ事業>

- ・ 国内は生産MIXの変化などで大口顧客向けが減少
台湾子会社は幅広い受託獲得で増加

<システムLSI事業>

- ・ ウエハレベルパッケージ事業の譲渡により減少
- ・ 熊本地震の影響により減少
- ・ 台湾子会社のテスト受託は過去最高



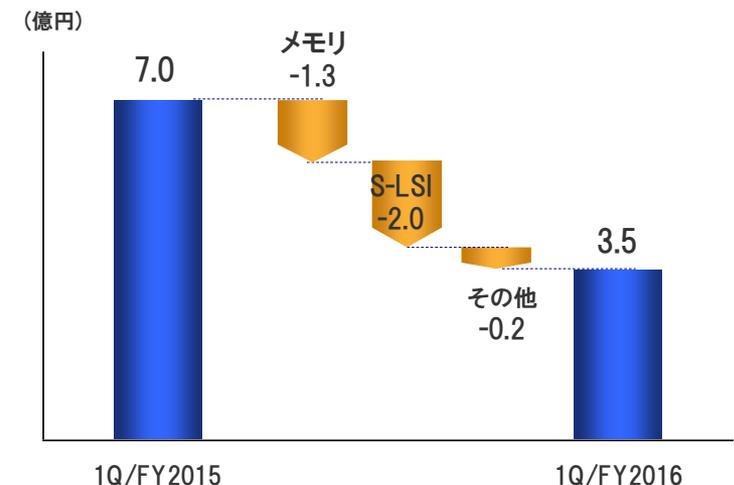
第1四半期営業利益 (YoY)

<メモリ事業>

- ・ 修繕費など削減するも
売上高の減少をカバーしきれず減益

<システムLSI事業>

- ・ 売上高の減少により、減益



2017年3月期第1四半期 実績増減分析②

第1四半期売上高 (QoQ)

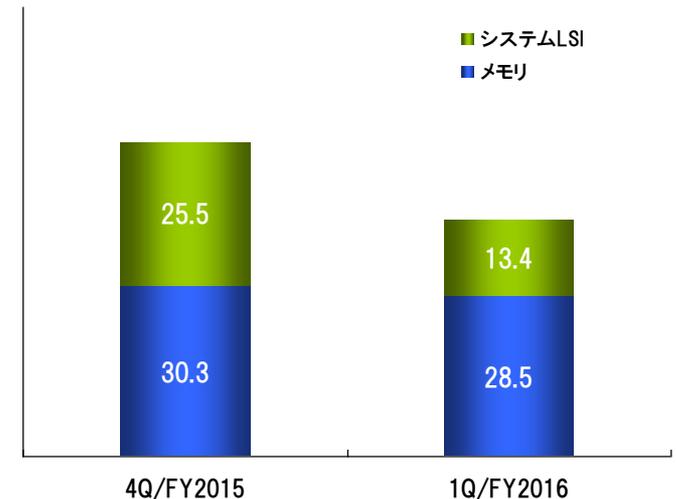
<メモリ事業>

- ・ 国内におけるモバイル向け受託量減少や生産MIXの変化の影響により減少

<システムLSI事業>

- ・ ウエハレベルパッケージ事業の譲渡により減少
- ・ 熊本地震の影響により減少
- ・ 台湾子会社のテスト受託は過去最高

(億円)



第1四半期営業利益 (QoQ)

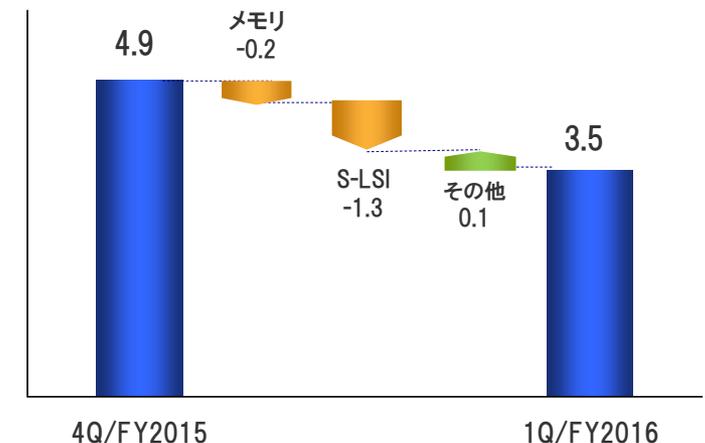
<メモリ事業>

- ・ 売上高は減少するも、費用の削減によりカバーし、微減

<システムLSI事業>

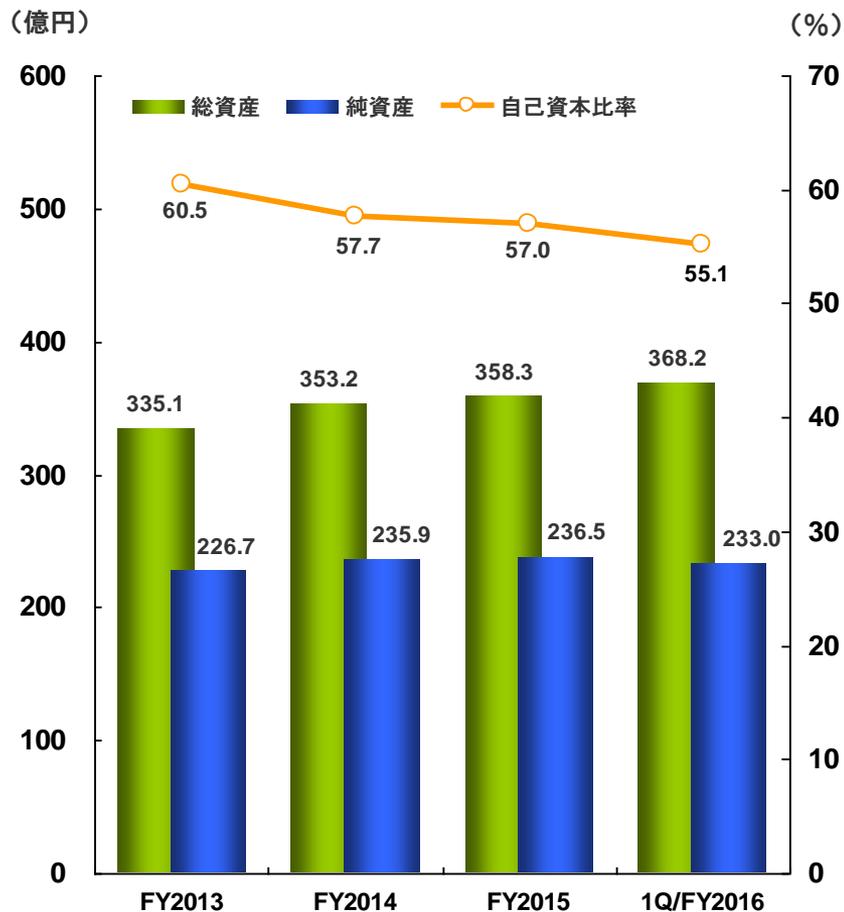
- ・ 台湾子会社の利益は増加したものの、国内の地震影響による減益をカバーしきれず

(億円)

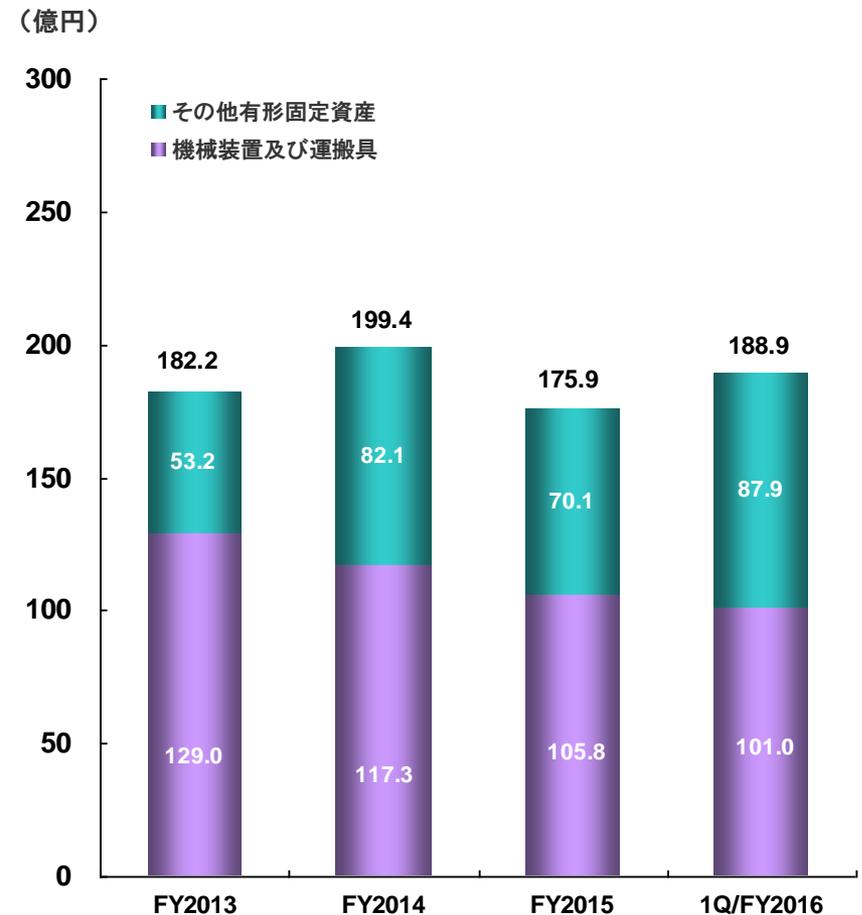


財務状況の推移①

総資産・純資産・自己資本比率

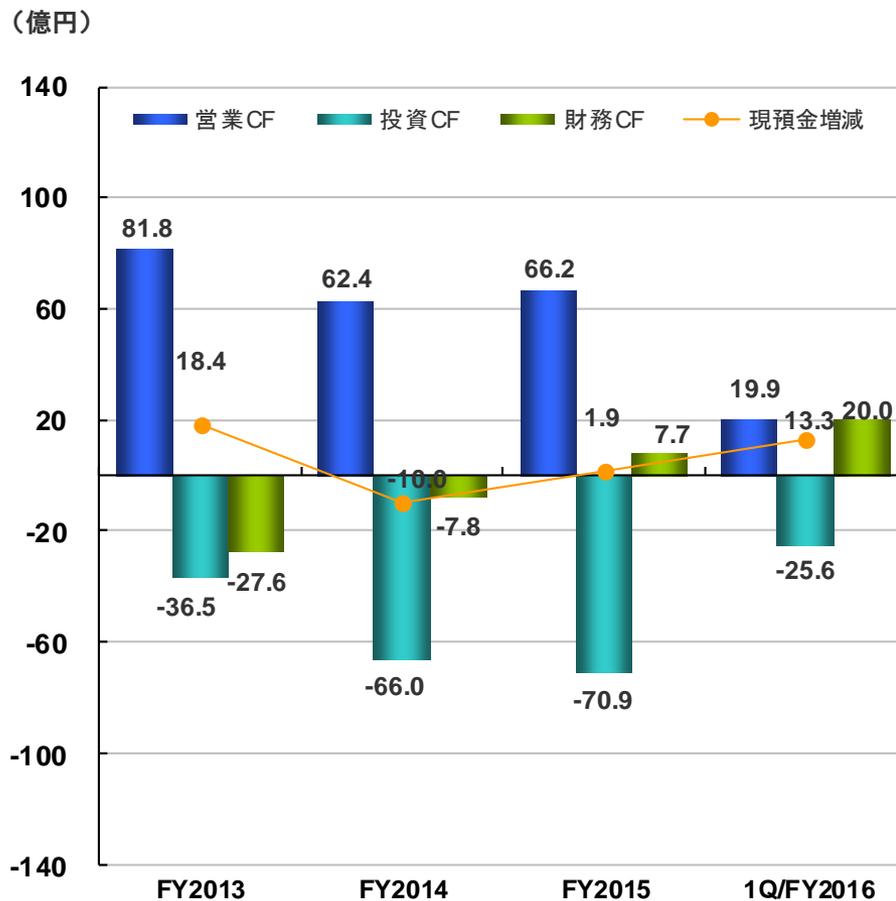


有形固定資産の推移

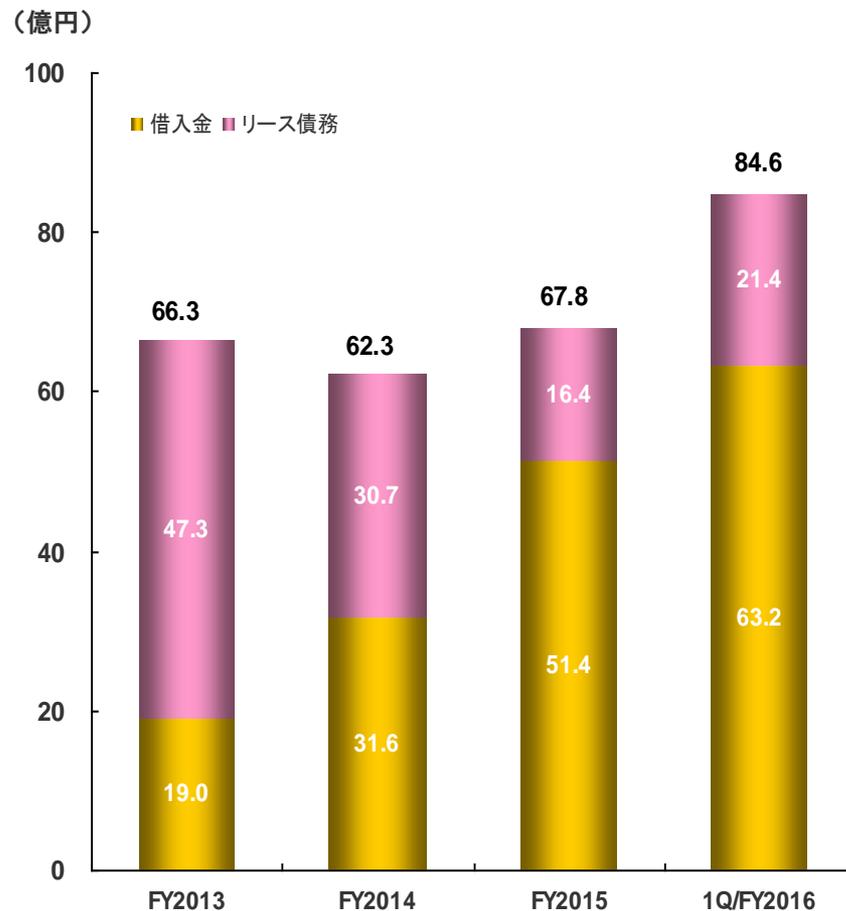


財務状況の推移②

キャッシュフロー



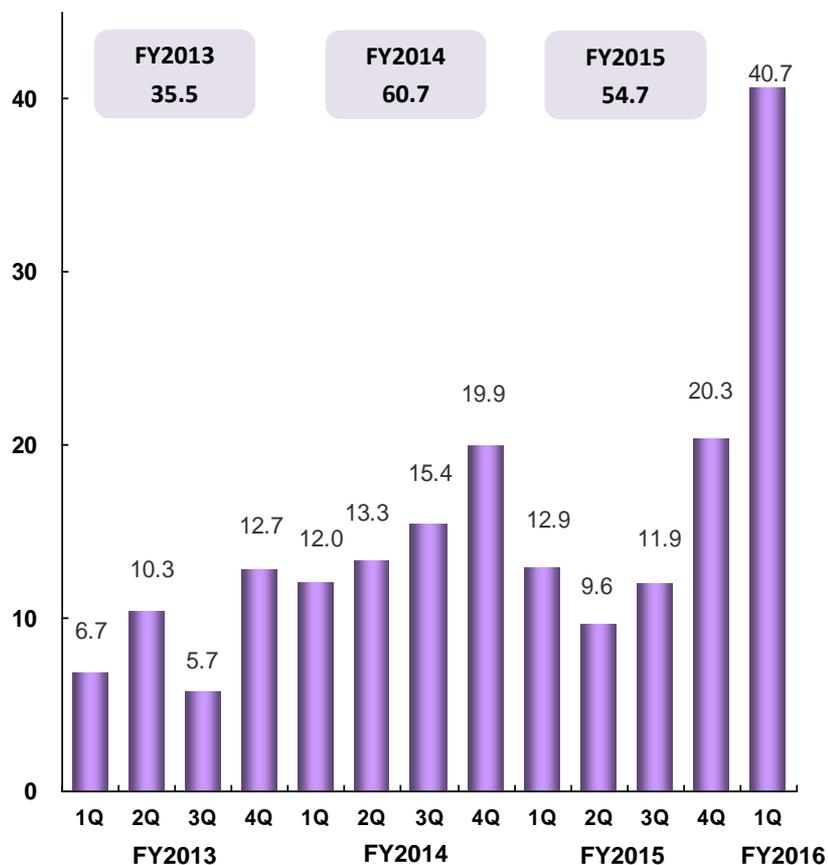
借入金・リース債務残高



設備投資及び減価償却

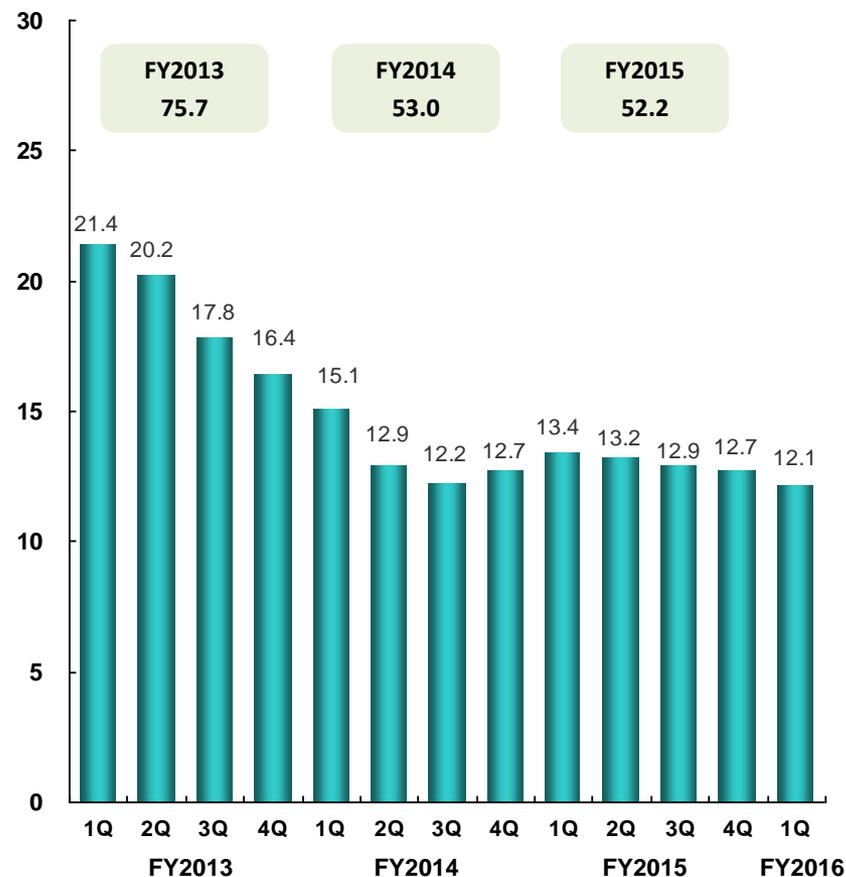
設備投資額推移

(億円)



減価償却費推移

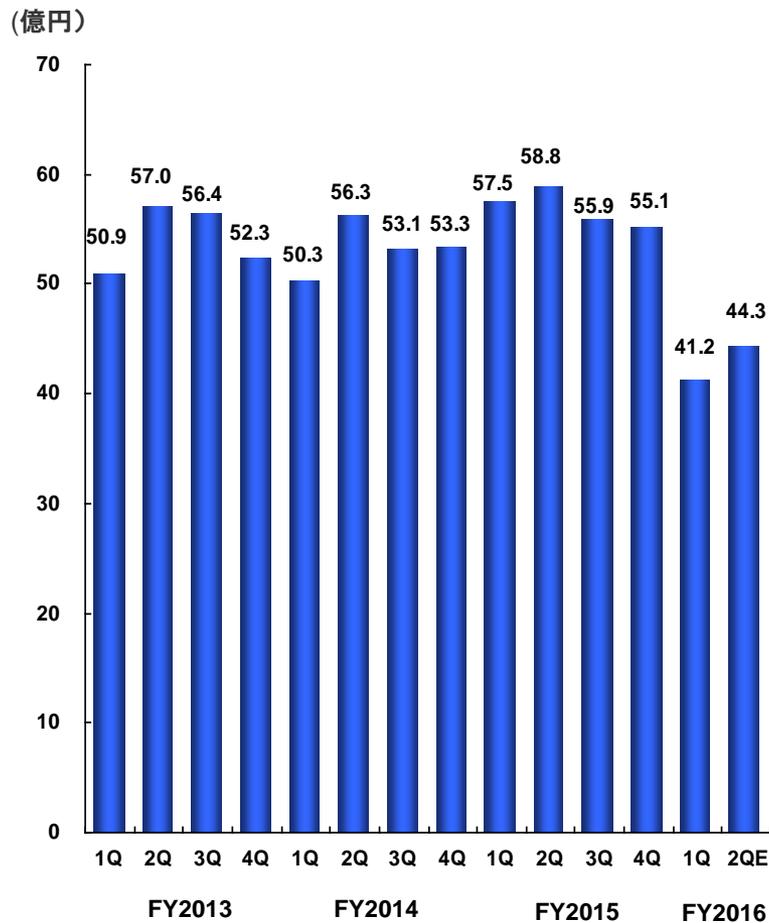
(億円)



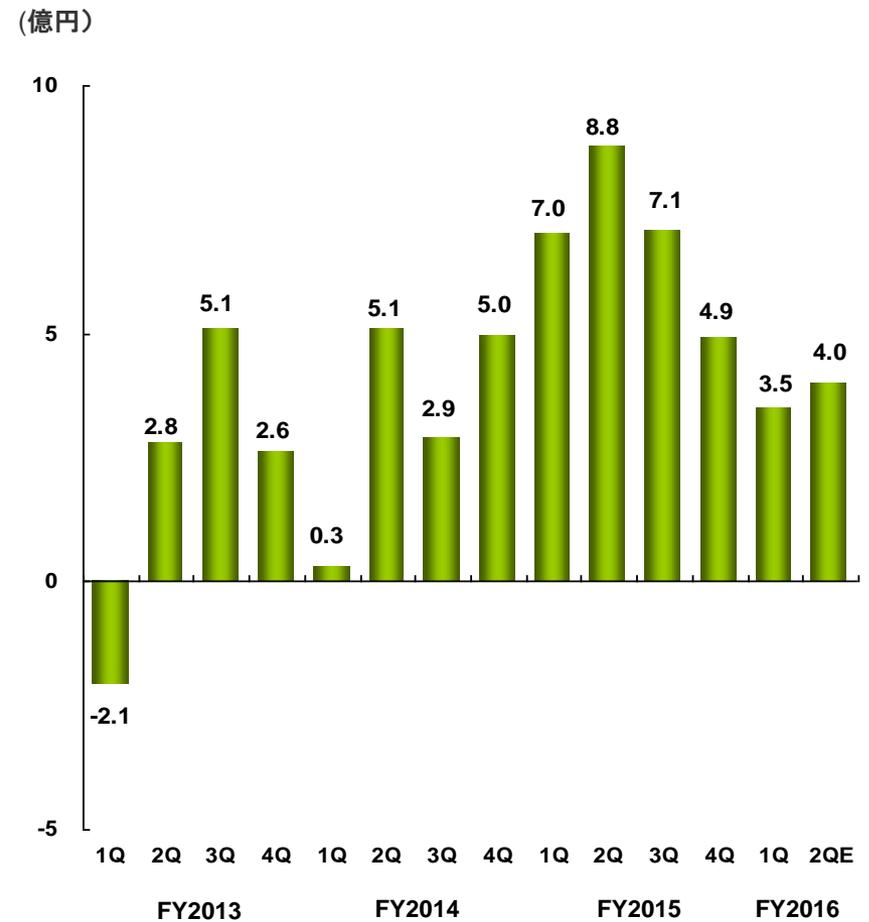
2017年3月期第2四半期 業績予想

売上高及び営業利益推移

売上高推移



営業利益推移



2017年3月期第2四半期 業績予想の概要

メモリ事業

- 生産ミックスの影響で売上高は減少

システムLSI事業

- 台湾子会社の受託は引き続き好調
- 国内は震災影響による落ち込みから回復

その他

- 第1四半期の特殊要因(日台租税協定)の影響



前四半期に比べ
売上高、営業利益ともに増加する
親会社株主に帰属する純利益においては、減少する

本資料における注意事項等

- 本資料は投資家の参考に資するよう、株式会社テラプローブ(以下、弊社)の現状を理解していただくために作成したものです。
- 本資料に記載された内容は、発表時点において一般に認識されている経済・社会等の情勢及び弊社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 投資を行う際は、必ず弊社が開示している資料をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断において行っていただきますよう、お願い致します。

【本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先】

株式会社テラプローブ

ファイナンス部門

TEL (045)476-5711

URL <http://www.teraprobe.com/>